

各位

鹿児島相互信用金庫

## 大崎町SDGs推進協議会への参画について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉悦雄）は、平成30年10月に表明した「そうしんSDGs宣言」に基づく取組みの一環として、大崎町において設立される「大崎町SDGs推進協議会」へ参画することとし、以下のとおり協議会の設立に関する合同記者発表を開催しましたのでお知らせ致します。

記

### 1. 背景と経緯

平成30年4月、当金庫は大崎町及び慶應義塾大学SFC研究所と「大崎町リサイクル未来創生プログラムの共同開発に関する連携協定」を締結し、若者の進学機会の確保とUターンを促進する「大崎町リサイクル未来創生奨学パッケージ」の開発・実装や、多様な人材が集うにぎわい拠点としての当金庫旧店舗施設の提供など、同町と連携した活動を実施して参りました。

この度、これまでゴミのリサイクルを通じて、世界からも注目されてきた大崎町の取組みを、循環型社会を中心としたSDGsの取組みとして更に前進させたいという大崎町の趣旨に賛同し、「大崎町SDGs推進協議会」への参画に至りました。

当金庫は、同協議会における活動を通じて、持続可能な地域社会のモデルづくりに取り組み、鹿児島県内外に広く発信することで、SDGsの普及促進に貢献して参ります。

### 2. 参画する組織名

大崎町SDGs推進協議会

### 3. 組織の目的

大崎町の掲げる「美しい循環がつながっていく大崎町-すべてのモノがリユース・リサイクルされて循環する町(サーキュラータウン)」の実現とSDGsの普及啓発、SDGsの取り組みの横展開を図ります。

### 4. 設立時構成メンバー

鹿児島県大崎町 / 鹿児島相互信用金庫 / 株式会社南日本放送 / 株式会社そらのまち / 合作株式会社  
(SDGsパートナー：大崎町衛生自治会)

### 5. 大崎町SDGs推進協議会設立に関する合同記者発表

開催日：令和2年11月5日（木） 場所：鹿児島県市町村自治会館



(記者会見の様子：左から、(株)そらのまち古川代表取締役、(株)南日本放送中野代表取締役社長、大崎町東町長、鹿児島相互信用金庫永倉理事長、合作(株)齊藤代表取締役)

